

2022年度 環境経営レポート

(対象期間:2022年10月～2023年9月)

株式会社ベーシック



作成日:2023年10月2日

目 次

1. 環境経営方針	1P
2. 組織の概要	2, 3P
3. 環境管理実施体制	4P
4. 中期的環境経営目標	5P
5. 環境実績結果	6P
6. 2022年度 環境経営計画書	7, 8P
7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	9P
8. 代表者による全体の評価と見直し	10P

1. 環境経営方針

環境経営方針

<環境理念>

株式会社ベーシックは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①お客様への環境に関する情報の提供
- ②収集運搬車の燃費の向上
- ③購入品及び事務用品のグリーン購入に努める
- ④電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ⑤水資源の節水
- ⑥産業廃棄物排出量の削減

これらについて環境経営目標・経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日：2010年10月1日

改定日：2019年7月1日

株式会社ベーシック

代表取締役社長

名倉 篤史

2. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社ベーシック
代表取締役社長 名倉 篤史
- (2) 所在地
静岡県磐田市大久保474-8
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 営業部 山下 欣也 TEL: 0538-31-6272
E-mail: kinya_yamashita@basic-co.jp
- (4) 設立年月日
1974年10月
- (5) 事業内容
非鉄金属類・電子機器廃材各種のリサイクル、産業廃棄物収集運搬業、新電力代理店
- (6) 事業の規模
資本金 1,000万円
売上額 7.95 億円
取扱量 1240 トン
- | | |
|-------|--------------------|
| | 本社 |
| 従業員 | 8名 |
| 延べ床面積 | 2512m ² |
- (7) 事業年度 10月～9月
- (8) 対象範囲
対象組織 株式会社ベーシック 本社事業所
対象活動 非鉄金属類・電子機器廃材各種のリサイクル、産業廃棄物収集運搬業、新電力代理店



(9) 産業廃棄物収集運搬業の許可の内容

許可番号	許可年月日	有効年月日	事業の区分	産業廃棄物の種類
静岡県02201045217	令和4年2月12日	令和9年2月11日	収集運搬(積替え及び保管を除く)	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類紙くず、木くず、繊維くず、以上7品目

(10) 施設等の状況

収集運搬車両: 4t平ボディー1台 6tユニック1台(18年3月新車導入)

2t平ボディー1台 10tウイング1台

運搬する廃棄物の種類: 非鉄金属類・電子機器廃材各種・廃プラスチック・その他

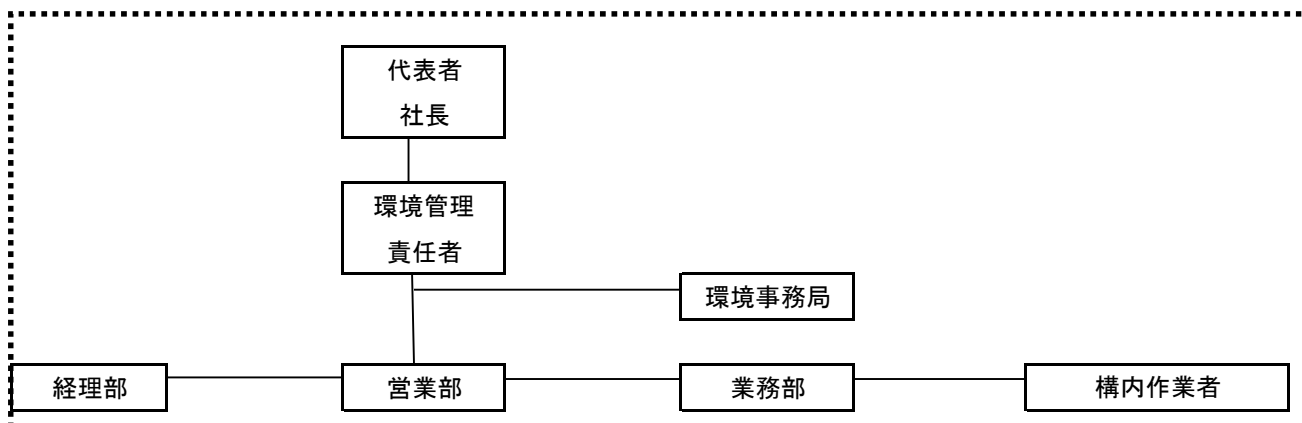
*収集運搬のみのため、処理施設はありません

(11) 受託した産業廃棄物の処理量

(2022年10月 ~ 2023年9月)

処理方法等		廃棄物等種類	処分方法等	処理量t
収集運搬		(金属くず)	/	118.86
		(廃プラ類)		
収集運搬量合計				118.86
中間処理		(木くず)	(破碎・焼却)	
		(がれき類)	(破碎)アスファルト塊	
			コンクリート塊	
	うち再資源化等	(木くず)	(焼却(熱回収有り))	
		(木くず)	(破碎・選別後ボード原料化)	
(がれき類)		(破碎・選別後路盤材化)		
	再資源化等量小計		0	
中間処理合計				0
最終処分		(がれき類)	(安定型最終処分場)	
最終処分量合計				0
中間処理後の産業廃棄物	最終処分	(燃え殻)	(管理型最終処分場(委託))	
	再資源化等	(木くず)	(ボード原料として再生利用(売却))	
		(がれき類)	(路盤材として再生利用(売却))	
			アスファルト合材として再利用	
	再資源化等量小計		0	
中間処理後処分量合計				0

3. 環境管理実施体制



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 中期的環境経営目標

我が社は、事業活動により発生する環境負荷量の変動が大きいことから、環境経営目標の設定方法として前年度実績値を基準値とする「スライド方式」を採用している。中長期の環境経営目標は以下の通りである。

項目	単位	基準年	目標値							
		2021年	2022年		2023年		2024年		2025年	
		基準値	削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値
環境に関する情報の提供		提供した	提供する		提供する		提供する		提供する	
燃費の向上	km/ℓ	5.18	+1%	5.13	+2%	5.08	+3%	5.02	+4%	4.97
グリーン購入に配慮する		配慮した	配慮する		配慮する		配慮する		配慮する	
ガソリン使用量削減	ℓ	1,356	-1%	1,342	-2%	1,329	-3%	1,315	-4%	1,302
	kg-CO ₂	3,145	-1%	3,114	-2%	3,082	-3%	3,051	-4%	3,019
	ℓ/取扱量	1.47	-1%	1.46	-2%	1.44	-3%	1.43	-4%	1.41
軽油使用量削減	ℓ	13,696	-1%	13,559	-2%	13,422	-3%	13,285	-4%	13,148
	kg-CO ₂	35,337	-1%	34,984	-2%	34,630	-3%	34,277	-4%	33,924
	ℓ/取扱量	14.9	-1%	14.7	-2%	14.6	-3%	14.4	-4%	14.3
電力使用量削減	KWh	4,013	-1%	3,973	-2%	3,933	-3%	3,893	-4%	3,852
	kg-CO ₂	0	-1%	0	-2%	0	-3%	0	-4%	0
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	39,548	-1%	39,153	-2%	38,757	-3%	38,362	-4%	37,966
水資源使用量削減	m ³	31.0	-1%	30.7	-2%	30.4	-3%	30.1	-4%	29.8
産業廃棄物排出量削減	t	4.90	-1%	4.85	-2%	4.80	-3%	4.75	-4%	4.70

<備考>

1. 我が社は、取り扱いの新電力(エバーグリーンリテイリング社)のカーボンニュートラルのCO₂フリープランを導入し、2022年4月からCO₂の排出量をゼロとしている。

5. 2022 年度 環境経営計画書

作成日: 2023年9月30日

名倉篤史	山下欣也	山下欣也
代表者	環境管理責任者	環境事務局

方針	目標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで目標設定した項目)	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール												定期的な確認・評価・是正		
				10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	達成状況/是正策 (実施責任者)	次年度の取組 (環境管理責任者・代表者)	
産業廃棄物の3Rの推進	環境に関する情報の提供	環境などの情報の提供に配慮	山下														情報提供できた 廃プラスチックに関する情報 半田カスに関する情報	引き続き環境情報を提供
				評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
二酸化炭素排出量削減	燃費の向上 基準年度実績 2021年 5.18 km/ℓ 2022年度目標 基準年度比 削減率 101% 削減率 1% 目標値 5.23 km/ℓ 実績 5.12 km/ℓ	効率的なルートで配送 エリア別営業活動の見直し アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 冷房の控え目使用 燃費のよい車の購入(更新時) 13年・12月度より10t新車導入 15年・11月度より10t新車導入 18年・3月度より6tユニック新車導入	河合														単月毎、達成できた月が半分であった。	アイドリングストップの実施 暖房の控え目使用 冷房の控え目使用 走行距離、給油情報の管理徹底
			基準年燃費	4.90	6.15	4.31	5.37	3.81	6.43	4.55	4.98	5.28	5.41	4.64	7.60			
			目標値	4.95	6.21	4.35	5.42	3.85	6.49	4.60	5.03	5.33	5.46	4.69	7.68			
			今期実績燃費	4.61	4.84	5.30	5.90	4.91	5.35	5.38	5.82	4.39	5.15	5.37	4.69			
評価	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	×						
環境配慮資材購入	購入品・事務用品のグリーン購入	グリーン購入に配慮する	戸塚														配慮できた	引き続きグリーン購入に配慮
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
二酸化炭素排出量削減	カンシン使用量の削減 基準年度実績 1.47 1356ℓ 2021年 3,145 kg-CO2 2022年度目標 各月-1% 基準年度比 削減率 99% 削減率 -1% 目標値 1.46 1342 実績 3,114 kg-CO2 1.76 2185 5,068 kg-CO2	使用量(ℓ)/取扱量(t) エリア別営業活動の見直し 2023年取扱量 1,240.05	山下														営業エリアの関係で使用量が増えた	取扱量を増やすよう活動
			使用量(ℓ)	68.00	76.00	131.00	36.00	38.00	71.00	66.01	75.01	214.02	304.00	199.60	77.00			
			取扱量(t)	63.40	67.42	76.44	59.87	83.03	72.00	82.25	50.62	73.51	74.23	66.72	151.44			
			基準年数値	1.07	1.20	2.07	0.57	0.60	1.12	1.04	1.18	3.38	4.79	3.15	1.21			
目標値	1.06	1.19	2.05	0.56	0.59	1.11	1.03	1.17	3.34	4.75	3.12	1.20						
使用量(ℓ)	167.00	146.01	180.01	106.50	103.01	217.01	148.00	109.00	227.00	262.70	226.00	292.42						
取扱量(t)	103.19	79.70	116.50	57.68	98.61	121.37	98.68	77.23	219.30	82.32	84.80	100.67						
今期数値	1.62	1.83	1.55	1.85	1.04	1.79	1.50	1.41	1.04	3.19	2.67	2.90						
評価	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×						
二酸化炭素排出量削減	軽油使用量の削減 基準年度実績 14.87 13696ℓ 2021年 35,337 kg-CO2 2022年度目標 各月-1% 基準年度比 削減率 99% 削減率 -1% 目標値 14.72 13559 実績 34984 kg-CO2 10.93 16,179 41,741 kg-CO2	使用量(ℓ)/取扱量(t) 効率的なルートで配送 2023年取扱量 1,240.05	山下														使用量は未達だが原単位では達成できた	次年度も原単位で評価
			使用量(ℓ)	1,011.99	1,134.38	1,122.96	1,215.75	1,329.31	1,172.91	1,213.88	1,127.98	1,143.67	1,110.85	1,306.45	806.37			
			取扱量(t)	63.40	67.42	76.44	59.87	83.03	72.00	82.25	50.62	73.51	74.23	66.72	151.44			
			基準年数値	15.96	16.83	14.69	20.31	16.01	16.29	14.76	22.28	15.56	14.96	19.58	5.32			
目標値	15.80	16.66	14.54	20.10	15.85	16.13	14.61	22.06	15.40	14.82	19.39	5.27						
使用量(ℓ)	1,442.93	1,238.62	1,523.62	984.00	1,362.79	1,574.90	1,243.15	1,379.70	1,462.63	1,490.59	1,156.40	1,319.40						
取扱量(t)	103.19	79.70	116.50	57.68	98.61	121.37	98.68	77.23	219.30	82.32	84.80	100.67						
今期数値	13.98	15.54	13.08	17.06	13.82	12.98	12.60	17.86	6.67	18.11	13.64	13.11						
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×					
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 基準年度実績 4,013 kWh 2021年 0 kg-CO2 使用する二酸化炭素排出係数: 0 2022年度目標 基準年度比 削減率 99% 削減率 -1.0% 目標値 3,973 kWh 目標値 0 kg-CO2 実績 4,386 kWh 0 kg-CO2	照明機器の省エネ化 空調温度の適正化 (冷房28℃ 暖房20℃) 2021年1月より事務所移転 2020年12月と2021年1月は新、旧事務所 2021年2月ソーラーパネル設置 2022年3月CO2フリープランへ変更 2022年4月より排出係数を0とする	夏目														CO2の発生はメニューによりゼロであるが、使用量が増えた	基準年の見直しをする
			基準年 kWh	252	291	317	502	489	316	258	210	215	415	380	368			
			kg-CO2 (累計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			目標 (月別) (累計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
今期 kWh	268	275	358	430	475	319	277	286	293	469	439	497						
今期 kg-CO2 (累計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
年間活動計画	環境教育 一般教育 幹部教育 緊急事態対応訓練 環境関連法規等の遵守評価 会社周辺の清掃活動 代表者による全体の評価と見直し 環境経営レポート	環境経営方針・環境経営目標・環境経営計画の周知 環境経営目標・環境活動進捗状況確認・評価 火災対応訓練 作成と地域事務局への送付		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	達成できなかった項目については原因を探り対策を策定する

計画: ○(点線) 実績: ●(実践)

月次、累計とも達成 ○/月次または累計が達成 △/月次、累計とも未達成 ×

環境管理責任者は3ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合は指示を行う

8. 2022 年度 環境経営計画書

作成日：2023年9月30日

名倉篤史	山下欣也	山下欣也
代表者	環境管理責任者	環境事務局

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで目標設定した項目)	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール												定期的な確認・評価・是正				
				10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者・代表者)			
排水量削減	水資源使用量の削減		山下														基準年の見直しをする	基準年の見直しをする		
	基準年度実績	31.00 m ³																		
	2022 年度目標			洗濯はまとめてやる 手洗い時、水を出しっぱなしにしない	基準年使用量	2.00	3.00	3.00	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	2.50	3.00	3.00			2.00	
	基準年度比	99%		2021年1月より事務所移転	目標値															
	削減率	-1.0%		2020年12月分より水道使用量とする	今期使用量	3.00	3.00	2.50	2.50	3.00	3.00	3.50	3.50	3.50	3.50	2.50			2.50	
	実績	36.00 m ³			(累計)	3.00	6.00	8.50	11.00	14.00	17.00	20.50	24.00	27.50	31.00	33.50			36.00	
			評 価	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×					
廃棄物削減	産業廃棄物の削減		山下														達成できた	基準年の見直しを考慮		
	基準年度実績	4.90 t		2021 年																
	2021 年度目標			産業廃棄物の体積から重量への 換算係数(環境省 H18.12.27)	基準年数値	1.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35	2.10	0.00	0.00	0.00	1.05			0.00	
	基準年度比	99%		廃プラ 0.35t/m ³	目標値	1.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35	2.08	0.00	0.00	0.00	1.04			0.00	
	削減率	-1%		金属 1.13t/m ³	(累計)	1.39	1.39	1.39	1.39	1.39	1.73	3.81	3.81	3.81	3.81	4.85			4.85	
	実績	4.80 t		木くず 0.55t/m ³	今期数量	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	1.20	0.00	0.00	0.00	2.10	0.00			0.00	
		パレットはプラスチック製を使う	(累計)	0.00	1.50	1.50	1.50	1.50	2.70	2.70	2.70	2.70	4.80	4.80	4.80					
			評 価	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○					

6. 環境実績結果

運用期間(2022年10月～2023年9月)

年度 項目	年	2021年	2022年			達成率	評価
		基準値	削減率	目標値	実績値		
環境に関する情報の提供		提供できた		提供する	提供できた		○
燃費の向上	km/ℓ	5.18	+1%	5.23	5.12	97.9%	×
グリーン購入の推進		配慮できた		配慮する	配慮できた		○
ガソリン使用量	ℓ	1,356	-1%	1,342	2,185	61.4%	×
	kg-CO ₂	3,145	-1%	3,114	5,068		
	ℓ/取扱量	1.47	-1%	1.46	1.76		
軽油使用量削減	ℓ	13,696	-1%	13,559	16,179	83.8%	△
	kg-CO ₂	35,337	-1%	34,984	41,741		
	ℓ/取扱量	14.9	-1%	14.7	13.0		
電力使用量削減	KWh	4,013	-1%	3,973	4,386	90.6%	×
	kg-CO ₂	0	-1%	0	0	100.0%	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	39,548	-1%	38,097	46,810	81.4%	×
水資源使用量削減	m ³	31.0	-1%	30.7	36.0	85.3%	×
産業廃棄物排出量削減	t	4.90	-1%	4.85	4.80	101.1%	○
取扱量	t	921			1,240		

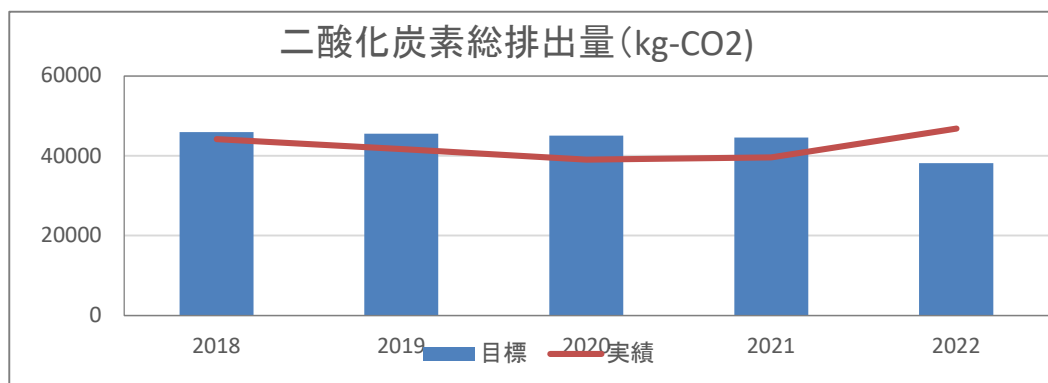
<備考>

1. 評価 ○印:達成 △印:ほぼ達成 ×印:未達成

<評価コメント>

軽油使用量については取扱量増に伴い使用量も増えたが、原単位では達成できた。

過去5年間の二酸化炭素排出量目標・実績



7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2023年10月2日 山下 欣也

法規制等の名称		内容又は規制基準値	実施事項	遵守状況
廃棄物処理法	収集運搬業	排出事業者との契約	契約(書)の締結	遵守
		マニフェスト管理	D票、E票の返却	遵守
		マニフェスト返却	90日以内または180日以内	遵守
		マニフェスト保管	5年間保存	遵守
		マニフェスト集計と報告	6月30日までに知事又は浜松市長に報告	遵守
		投棄禁止	不法投棄禁止	遵守
		廃棄物の異臭・飛散防止	車両荷台にシートで覆う等	遵守
		処分先の確認	処分状況等	遵守
	排出事業者	処分業者との契約	契約(書)の締結	遵守
		マニフェスト管理	A・B2票10日以内	遵守
		マニフェスト返却	D票90日以内、E票180日以内	遵守
		マニフェスト保管	5年間保存	遵守
		投棄禁止	不法投棄をしない	遵守
		廃棄物の異臭・飛散防止	車両荷台にシートで覆う等	遵守
		産業廃棄物管理票交付等状況報告	6月30日までに知事又は浜松市長に報告	遵守
		産業廃棄物保管場所への掲示板の設置	掲示板設置	遵守
	産業廃棄物管理票の期間内未返却時の県知事への報告	返却期間終了後30日以内に知事又は	遵守	
	浄化槽法		10条 清掃	年1回の清掃
		11条 点検	年1回の法定点検	
フロン排出抑制法		簡易点検	第1種特定製品	遵守
静岡県の産業廃棄物の適正な処理に関する条例		管理責任者の選任	研修の受講	遵守
		処理業者の現地確認	1回/年	
自動車Nox・PM法		対象地域(愛知県・三重県) 2t車 Nox 0.63kg/km PM 0.06g/km 4t車 Nox 5.98kg/km PM 0.498g/km	基準をクリアした車種の選定	遵守
家電リサイクル法		適切な引き渡し及び料金の支払	ホームエアコン、冷蔵庫、洗濯機	遵守
自動車リサイクル法		使用済み自動車の適正処分 リサイクル料金の負担	社用車	遵守

2023年10月2日に於いて、環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありません。

8. 代表者による全体の評価と見直し

作成
山下欣也

1・見直し関連情報	項目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 「記録・文書」として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> CO ₂ 排出量、廃棄物排出量は
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした
	8	その他	<input type="checkbox"/>

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>2023年は仕事が忙しく、燃料の使用量が増えました。仕事も増えたため2023年3月に電動式フォークリフトを1台追加導入しました。現在申請中ですが、磐田市で補助金が出ることで、2024年にエンジン式フォークリフトを電動車に入れ替える予定です。仕事量により、エネルギーの使用量は変わりますが、今後も省エネルギー効果のある設備に積極的に入替を行っていきます。</p> <p style="text-align: center;">2023年10月2日 株式会社ベーシック 代表取締役社長 名倉篤史</p>			
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等	
	1	環境経営方針	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	
	2	環境経営目標	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	
	3	環境経営計画	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	
	4	環境に関する組織	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	
	5	その他のシステム要素	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	
	6	その他(外部への対応)	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	